

ボーリング柱状図

調 査 名

ボーリングNO.

事業・工事名

シートNO.

ボーリング名		B-2		調査位置						北緯		36° 20' 32.0000"			
発注機関		栃木県足利土木事務所				調査期間		2010-01-27 ~ 2010-02-02				東経		139° 28' 12.0000"	
調査業者名				主任技師		現場代理人		コア鑑定者				ボーリング責任者			
孔口標高		46.91 m	180° 角上 90° 方 270° 西 北 0° 90° 東 180° 南 度 下 0° 0.00°	鉛直 水平 0° 25.00° 地盤勾配	使用機種	試錐機				ハンマー 落下用具					
総掘進長		6.00 m				エンジン				ポンプ					

標尺	層高	厚	深	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	地層岩体区分	孔内水位(m) ―― 測定月日	標準貫入試験					原位置試験		試料採取		室内試験	掘進月日	
												深度	10cmごとの打撃回数			打撃回数／貫入量 (cm)	深度	試験名および結果	深度	試料番号			採取方法
													0	10	20								
(m)	(m)	(m)	(m)									(m)			(m)			(m)					
1					角礫混り粘土				産錐層に相当する、含水中位、ねばり強い 全体に少量の風化礫混り、礫は10mm以下が多い			1.15				3							
2						褐		中位				1.45	1	1	1	30	3						
3	44.31	2.60	2.60									2.15	1	2	5	33	5			1.90			
4					強風化粘板岩 (Si)				粘板岩の強風化状態 風化は岩芯まで進み、風化土質である 上部は固結土状に軟化する			2.48				43				2.60		01/28	
5	42.61	1.70	4.30			暗褐灰乳						3.15	11	12	20	30	43						
6					風化粘板岩 (Si)				柱状コアで採取されるが、亀裂も多く、亀裂間は細粒片や粘土男挟む 亀裂面は褐色に変わる。			3.45											
7	41.61	1.00	5.30			暗褐灰						4.15	35	15	3	50	13	>50					
8					粘板岩 (Si)				岩芯まで風化進む コア状短柱状コアで採取される。 (中硬岩) 弱風化。			4.28	50			50	0	>50					
9	40.91	0.70	6.00			暗灰						5.00	5.00					>50				02/01	
10												5.00	50	0		50	0	>50					